

R7 年度 第 1 回 スピーチコンテスト

スピーチスクリプト集



2025. 8. 31 発行
三笠塾

《目次》

- 1 三笠塾でのスピーチコンテストの役割 . . . 2 ページ
- 2 スピーチスクリプト
 - ① 講師スタッフ . . . 2～3 ページ
 - ② N5 / N4 クラス学生 . . . 4 ページ
 - ③ N3 クラス学生 . . . 5 ページ
 - ④ N2 クラス学生 . . . 6～7 ページ



1 三笠塾におけるスピーチコンテストの役割

三笠塾では、2014 年のスタートより変わることなく、3 本の柱を中心に日本語学習支援を行っております。これは、日本での就学、就職、日常生活など多くの場面で先の 3 つが強く求められることに起因します。

「三笠塾に関わる全ての学生、講師スタッフが日本での生活に充実感を感じてほしい」

これが、三笠塾の願いです。

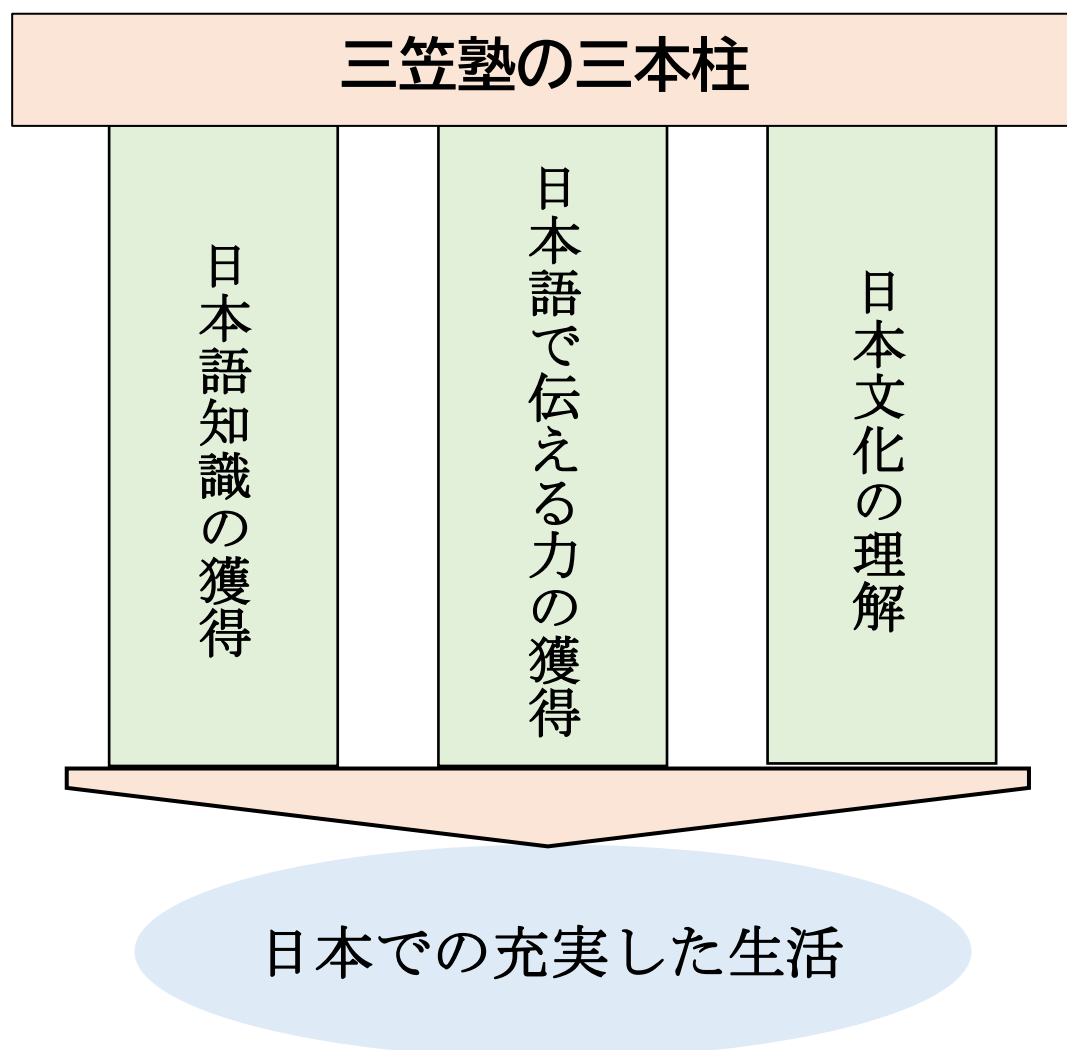
1 本目の柱「日本語知識の獲得」は、毎週日曜日の授業クラスや年 2 回の JLPT 試験(受験必須)により、達成を目指しています。

また、3 本目の柱「日本文化の理解」は、四季ごとのリクリエーションや映画鑑賞、塾旅行を通して、楽しく日本に触れる機会を作っております。

そして、2 本目の柱である「日本語で伝える力の獲得」のために行っているのが、今回のスピーチコンテストや作文です。

三笠塾で活躍する講師は、ほとんどが OB や OG です。当初は語彙数も聞き取る力も弱かった子たちが、間違えてもめげず、日本語で話すことに積極的だったことで、今では日本人講師たちと冗談も交えて会話を楽しんでいます。日本語の勉強と同じように、日本語で話す・聞く・書く活動も時間を使って練習しないと上達はしないと私はこの活動を通して感じました。これが、三笠塾で作文指導やスピーチコンテストを行う目的です。

初めは短い文章だけだった子が、習った言い回しを駆使しながら少しずつ一文を長くしていく様子や、人前で日本語を披露する経験を重ねることで自信をもって自分の意見を伝える様子には、いつも嬉しさを感じずにはられません。



2 スピーチスクリプト

《①講師スタッフ》

【タム】

『なりたい自分』

皆さん、こんにちは。この会場にいる皆さんは、私のことをある程度知っていると思いますが、今日は「なりたい自分」についてお話しさせてください。

まず、私は「バイリンガルの子どもを育てられる母」になりたいです。ベトナムで生まれて、日本語なんて一言も知らなかった私が、日本語という第2の言語を身につけたことで、人生が大きく変わりました。

日本で仕事ができるようになり、三笠塾では日本語の先生にもなれました。そして、日本人の夫と結婚して、日本で家を持つこともできました。さらに、ベトナムの家族を日本に呼ぶこともできたんです。正直、18年間ベトナムで過ごしていたときには、こんな未来があるなんて想像もしていませんでした。だからこそ、息子の龍星くんにも、たくさんの可能性が広がるように、しっかり育ててあげたいと思っています。

そして、2つ目は、「皆さんにとって大切な存在」になりたいです。誰かが困っていたら、アドバイスをしたり、手伝ったりできるような、心と時間に余裕がある人になりたい。

でも、これはすごく難しいことだとも思っています。やっぱり毎日、自分のことだけで精いっぱいになってしまうからです。私は、陽子先生を見て、いつも「すごいな」と思っています。面倒なことでも、お金や時間がかかることでも、なぜか先生は笑顔で、楽しそうにやっている。本当に尊敬しています。だから私も、そんな余裕のある人間になれるように、日々勉強して、働いて、がんばっていきたいと思います。最後まで聞いてくださって、ありがとうございました。

【廉登】

私の将来の夢は、経済的にも精神的にも余裕を持ちながら、自分らしい生活を送ることです。華やかな成功や莫大な財産を求めているわけではありませんが、日々の暮らしの中で小さな幸せを見つけられる人生を送りたいと思っています。

大学生活を通して感じたのは、社会に出てからの生活は、ただお金を稼ぐだけでは成り立たないということです。十分な収入はもちろん大切ですが、それ以上に、自分の時間や人とのつながり、心の健康を大切にできる環境が必要だと強く思うようになりました。もし仕事が忙しすぎて、家族や友人と過ごす時間、趣味に打ち込む時間さえ取れなくなったら、それは「生きている」というより「ただ生き延びている」状態になってしまうでしょう。

そのため、私は将来、安定した仕事に就きつつも、仕事だけに縛られないライフスタイルを実現したいと考えています。たとえば、週末には旅行に出かけたり、好きな本をゆっくり読んだり、美味しい料理を作って友人と食事を楽しんだりする。そんな日常を積み重ねることで、人生全体が豊かになると思います。

人生は一度きりです。だからこそ、目の前の義務や責任に押しつぶされず、「楽しむこと」を忘れずに生きていきたい。これが、私の将来の夢です。

【太陽】

先生と皆さん、こんにちは！

皆さん！皆さんの目標は何ですか。人間は大きくても小さくても目標があると思います。私も例外ではありません。

今日は私の目標というテーマについてお話しさせていただきます。私の目標は仕事の目標と家族の目標の2つに分かれています。

『一つ目は仕事の目標』

私は現在、建設業界の防水業者として働いています。今年で5年目になります。

5年も経たんですが、防水業界が幅広くて、全部の技術を持っている訳ではありません。なので、これから防水の中の色んな分野を挑戦して色んな人から見習って調べながら、経験を積みたいと思います。仕事の出世のために会社の社員と協力会社とのやり取りに困らないように語学力をさらに高める必要があると感じています。毎日、日本語能力試験のN1レベルの読解練習をしたり、違う分野であった専門用語を増やしたりしています。

後は私の会社に私の後に日本に来たベトナム人の実習生は何人かいますが、彼らの日本語能力がまだ低くて、仕事もまだ慣れてないので、私は出来る限りに彼らの事をサポートしてあげようと思っています。まず、彼らの日本語能力アップさせてその後に少しずつ防水技術を身につけてあげようと思っています。将来的にはチームリーダーとしてベトナム人チームを作りたいと考えていて利益が出せるチームを実現することを目指しています。社会に貢献できる人材となるために、これからも努力を惜しまず、自分自身を磨いていきたいと思っています。

『二つ目は家族の目標』

私は結婚しています。妻と2歳の子供が居ます。妻は留学生として日本語学校で日本語を勉強していますが、妻の日本語はまだ上手じゃないので、妻の日本語アップするために毎日、会話練習してあげたり、色々アドバイスしてあげたりしています。妻の事を全面的に応援しています。妻は元々法律大学を卒業したので、日本語学校卒業したら、法律関係の仕事やりたいと妻が言っています。なので、妻の目標を達成出来るまで妻の事をサポートしながら、一緒に頑張りたいと思います。後、2年後子供を日本に呼んで、子供育てるいい環境を作りたくて、3人の安定な生活を送りたいと思います。

以上の私の目標は難しいかも知れないですが、努力すれば出来ると信じていますので、皆さん！私達を応援してください。

最後に陽子先生 お誕生日おめでとう御座います！健康で幸せな一年を過ごせますように！

以上です。ご清聴ありがとうございました。

《② N5~4 クラス》

【ファイさん】

皆さん、こんにちは！

私の名前は、ファイです。日本に 9 ヶ月いました。そして、三笠に参加して 3 ヶ月になりました。

今、大和市の SHINYUU という会社で働いています。

これからの私の夢は、仕事を安定させて、生活のために充分なお金を稼ぐことです。

そして、4 年後に子供達を日本に呼んで、一緒に暮らしたいです。

子供達と一緒にいい環境で暮らしたいです。私は、それが日本で有ればいいなと思っています。

陽子せんせい、いつも助けてくれてありがとうございます。三笠は、私にとって家族のような場所です。

お誕生日おめでとうございます。いつまでも お元気で いてくださいね。

【ロックさん】

日本語学校で 2 年間勉強した後は、エンジニアビザに変更するか、専門学校に進学する予定です。

これからの時間は、日本語能力試験の N4~N3 レベルを目指して日本語の勉強に集中します。同時に、学校に通いながらアルバイトもして、生活経験や仕事のスキルを積みたいと考えています。

もし可能であれば、日本には 5 年ほど滞在したいと思っています。安定した収入を得ながら、必要な資金や経験を蓄えることが目的です。

その後、ベトナムに帰国して、日越に関係するお店を開きたいと思っています。そして、家や車を持ち、自分と家族のために安定した生活を築きたいです。

【ハイさん】

先生と皆さん、こんにちは！

私は、ハイです。ベトナムから来ました。今年 36 歳です。日本に 7 ヶ月居ました。

日本語は、難しいです。MIKASA センターで、3 ヶ月日本語を勉強しました。

どうぞ宜しくお願いします。

【チュックさん】

皆さん、こんにちは！

私は、チュックです。28 歳です。ベトナムから来ました。家族は 3 人です。父と母と私です

仕事は、防水施工です。どうぞ宜しくお願いします。

《③ N3 クラス》

【すずさん】

将来、私はもっと日本語が上手になりたいです。日常会話だけでなく、仕事で使えるようになりたいです。そのために、毎日少しずつべんきょうをつづけています。もくひょうは JLPT の N3 に合格することです。

そのほかに、三笠のみなさんがいつも助けてくれたことに、とても感謝しています。

とくに、私たちが日本語をまなべるようにかんきょうをととのえてくださった Yoko 先生にころからかんしゃしています。そして、Tomie ばあちゃんの料理はいつもとてもおいしいです。皆んなで一緒に日本語をがんばって勉強しましょうね！

【秋絵さん】

皆さん、こんにちは。これから、発表させていただきます。よろしくお願いいたします。

私は Thu と申します。今年 23 歳です。

日本に来る前に、Mikasa のことを知っていました。Mikasa は、夫が日本語や生活の中でたくさん助けていただいた場所です。だから、私も Mikasa に行くのをとても楽しみにしていました。

日本に来て 2 日目に、夫が私を Mikasa に連れて行ってくれました。そこで私は、皆さんと一緒に日本語を勉強したり、話したり、ご飯を食べたりしました。とても楽しかったです。

Mikasa で何回も過ごすうちに、いつの間にか Mikasa が親しみのある場所になっていました。元気とポジティブな気持ちが出てきました。Mikasa がくれた種は「自信の芽」になりました。かつて夫にも、同じようにしてくれたようです。その「自信の芽」は、少しずつ「努力の芽」へと成長していききました。

私は法律の仕事をしたいという夢をかなえるために、一生懸命がんばってきました。今、私の心の中には小ちいさな木が育っています。たとえ、その木が小さくても、将来、大きく成長して花が咲き、実がなります。それは、私の夢と努力のしるしです。Mikasa、本当に心からありがとうございます。最後によこ先生、お誕生日おめでとうございます。以上です。ご清聴ありがとうございました。

【ウエンさん】

わたしの夢は、両親のために家をたてることです。両親は、いつもわたしのことを応援してくれます。だから、わたしもなにかしてあげたいです。

わたしの家族は、いま 古い家に住んでいます。いつか新しくて広い家を建てて、いっしょに楽しく暮らしたいです。

そのゆめのために、いま勉強や仕事をがんばっています。かならず夢をかなえたいです。

《④ N2 クラス》

【花ちゃん】

みなさん、こんにちは。今日は私の好きなことについて話します。

私は子どもが大好きです！ 子どもは元気で、かわいくて、見ているだけで楽しくなります。

小さい声や笑顔、ちょっと変なことをするところも、全部かわいいと思います。

ベトナムにいたときは、いとこの子どもとよく遊びました。かくれんぼをしたり、一緒にアニメを見たりしました。とても楽しかったです。将来、もしチャンスがあれば、子どもと関わるボランティアやアルバイトもしてみたいです。最後まで聞いてくださって、ありがとうございました。

【バナナちゃん】

私の夢は、将来、両親のためにコンビニのような小さな雑貨店を開くことです。私の家はあまりお金がなくて、両親はいつも朝から晩まで働いています。私はそんな両親の姿を見て、何かできることはないかとずっと考えてきました。

もし自分にもっとお金や時間ができたら、小さな店を作って、両親にそこで働いてもらいたいです。自分のペースで働けるし、体も楽になると思います。母は人と話すのが好きなので、お客さんと話す仕事はきっと楽しいと思います。

まだまだ夢ですが、大学で経営や経済のことを勉強して、少しずつ準備しています。家族のためにできることを、これからも考え続けたいと思います。

【勇気くん】

みなさん、まだ覚えていますか？ 日本に来る前、私たちはたくさんの夢や目標を持っていました。

ある人は自分のお店を開きたいと思い、ある人は日本の会社で働きたいと思っていました。

でも、その夢を最後まで追いつけている人は、もしかしたらほんの一部だけかもしれません。日本に来てから、多くの人が毎日借金の返済のことばかりを考えるようになり、日本語の勉強やお金の管理について考える余裕さえなくなってしまうことがあります。疲れきって、「もう自由な時間だけを楽しみたい」と感じることもあるでしょう。しかし、私たちが日本に来たのは、ただお金を稼ぐためだけではありません。自分たちが昔から抱いていた夢を叶えるためでもあるのです。その夢を実現するためには、日本での生活を大切にし、自分自身を成長させる努力が必要です。それは決して簡単なことではありませんが、成功するためにはとても大切な一歩です。だからこそ、日本で過ごす毎日を通して経験を積み、自分自身を磨いていきましょう。そして、どんなに大変な時でも、自分の夢を決して忘れないでください。

【ビン太郎くん】

私はビンと申します。現在、日本で生活し、働いています。本日は、私のこれまでの経験と将来の目標について、少しお話させていただきます。

私はこれまで異国での孤独など、様々な試練を経験してきました。何度も辞めそうになりましたが、そのような困難を通じて、私は忍耐力と感謝の心を学びました。

将来、私はもっと自分を成長させ、学び続けたいと考えています。それは、より良い生活を目指すためだけでなく、社会に少しでも貢献できる人間になりたいから、たとえ小さな行動であっても一人一人が努力すれば、社会はもっと温かくなると信じています。ご清聴ありがとうございました。

~~~~~編集後記~~~~~

N3、N4・5の学生たちは、初めてのスピーチに少し緊張気味でしたが立派に発表をしてくれました。彼らのスピーチスキルがどのように変わっていくのかが、とても楽しみです。

N2の学生たちは、もう手慣れた様子です。自分の将来について書いてくれたスピーチ、期待と夢を抱いて日本に来た時のことを再度、思い出させてくれたスピーチなど、どれも日本語で立派に自分の考えを伝えてくれました。

次回のスピーチコンテストでは、どんな内容になるのか。今から期待が膨らむばかりです。

(編集 G.T)